



3月6日、中央公民館でどれみの会 25周年記念演奏会が行われました。今回の演奏会は3部構成。第1部は「オープニング」で世界の歌や日本の歌が歌われ、第2部では「青春の輝き恋のメドレー」と題し、なつかしきあの日を思い出して「真っ赤な太陽」、「恋のバカンス」などが歌われました。第3部では「生命の流れ」と題し「二度とない人生だから」などが歌われ、盛会のうちに終了しました。そして、どれみの会会員より指導者の綾香先生をはじめ伴奏者の吉田先生、佐伯先生と、5年前の20周年記念演奏会を最後に勇退された武谷先生に感謝の気持ちを込めて花束の贈呈が行われ、その後、武谷先生の指揮で会場のみなさんと「早春賦」を歌い、会員の皆さんも感無量のようでした。最後に指導者の綾香先生より主催者を代表してあいさつがあり、会場からのアンコールに応え「この街で」が歌われました。25年目の節目に新たな決意が、ハーモニーとなって大きな感動を与えてくれた演奏会となりました。

どれみの会 25周年記念

▶心をひとつに、歌声にのせて



公園はいつもきれいに

▶3月6日、鞍手公園で清掃ボランティア

鞍手公園で「第6回環境美化ボランティア鞍手公園クリーン大作戦」がありました。年々参加者が増えて、定着している活動です。今年も、地域住民のほかにも大和ハウス、商工会（青年部・女性部含）、ライオンズクラブ、役場などの町内企業や団体のみなさん約200人が参加。年々、ゴミの量が減少しているのは、このようなボランティア活動のおかげかもしれません。主催した鞍手町ボランティア連絡協議会の有松会長は、「参加者も年々増えて感謝しています。今後も活動を続けていきたい」と話してくれました。鞍手公園の桜の開花もそこまできています。楽しみです。



新たなスタート

▶全日本で活躍する日を楽しみにしています

古月小学校から博多女子中学校へ進学し、バレーの名門校でもある大分県の東九州龍谷高等学校に入学しリベロとして活躍した筒井さやかさん（古門）。小学生時代には、鞍手ジュニアバレーボールクラブの選手として、全国小学生バレーボール大会で準優勝を果たし、高校時代には全国高等学校バレーボール選抜優勝大会（通称：春高バレー）で3連覇を果たした彼女。この春、高校を卒業した彼女は、プレミアリーグの久光製薬のバレーボールチームにリベロとして所属し、プロとしての第一歩を踏み出しました。近々テレビで活躍する彼女の姿を見る日も近いことでしょう。小学校1年生からバレーボールを始めた彼女の夢は「いつか全日本チームの一員としてセンターコートに立つことを夢見て頑張っていきます」と今後の抱負を語ってくれました。これからの彼女の活躍に注目です。



すくすく日記



4月生まれ Happy birthday to you.



お り お み や び
織尾 雅ちゃん

平成 21 年 4 月 4 日 生まれ

雅ちゃん、2歳のお誕生日おめでとう!!とても笑顔がかわいい雅ちゃん♡とにままそしてお兄ちゃんたちはあなたの笑顔で元気をもらっています。これからも笑顔で元気に大きく育ててね。(父 充広さん、母 由美さん・小牧)



は ま め い な
濱 芽衣奈ちゃん

平成 21 年 4 月 5 日 生まれ

芽衣奈ちゃん、お誕生日おめでとう!!百々ちゃんと仲良く元気に育ててネ!!(父 浅夫さん、母 早苗さん・室木)



ぐ ん じ し ま こ う す け
郡司島孝祐くん

平成 22 年 4 月 24 日 生まれ

孝祐くん1歳のお誕生日おめでとう!!これからますますと元気がいっぱいの子どもに育ててね。(父 敏亨さん、母 由起子さん・八尋)



か な ざ ね ま さ と
兼實雅人くん

平成 21 年 4 月 27 日 生まれ

踊ること(ダンス)と食べることが大好きな雅人!!2歳のお誕生日おめでとう!!☆まあちゃんの笑顔で家族みんなが笑顔になります。たくさんの幸せをありがとう!!(父 幸一さん、母 友子さん・新延)



こ う は ら る か
合原琉架くん

平成 22 年 4 月 27 日 生まれ

琉架、1歳のお誕生日おめでとう!!にいのことが大スキでいつも後ろから楽しそうについて行ってるね♡これからも琉架の笑顔でみんなを幸せな気分させてね。暖かくなったら一緒に外で遊ぼうね!!☆(父 武史さん、母 明日香さん・新延)

お待ちしております

毎月、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。5月生まれは、4月8日(金)までに電話で役場総務課 ☎42局 2111番へお申し込みください。

おいしいお茶をどうぞ

▶ 剣第一保育所でひなまつりお茶会

「一服差しあげます。」ひな飾りの前で、おひなさまのように正座をした子どもたちからのあいさつ。どうやらお茶をたて始めるようです。3月2日は剣第一保育所で、毎年恒例の「ひなまつりお茶会」がありました。園児たちは5月からお茶の練習を始めました。家族が見守る中、これまでおけいこしてきた成果を披露。指導に当たった先生の作法通りにお茶をたてていきます。できあがった後は、「どうぞおありがとうございます」、「お点前ちょうだいいたします」、「お粗末でした」など、いかにもお茶会らしいセリフも。ちびっ子茶人さん、よくがんばりましたね。お茶の指導の先生もほめていましたよ。



身近なテーマを問題提起に

▶ 第4回企画、寸劇と講演会

3月5日、男女共同参画ネットがくらしの郷で開催されました。正夫の家の居間、夫婦共稼ぎのため子どもが急な熱を出しても休めない。そこで急きょ実家の親を頼っていくというお話。身近なテーマで作成された台本を元に、出演者はネット会員を中心に構成。迫真の演技に会場は爆笑の渦でした。しかし、テーマは深刻な問題です。男性だから、女性だからの固定観念を払拭しない限り男女共同参画社会の実現はできないという問題提起となったようです。引き続き、古賀市男女共同参画審議会会長の石原豊子さんによる「女性の歴史」～祖母・母・わたし・娘～のテーマで時代の変遷とともに世代によって異なる女性の考え方について講演がありました。参加者たちは身近な問題だけに真剣に耳を傾けていました。

